

組織だよ!! り 2009.4.7 NO61

WHO世界保健デーまちかど健康チェック

医療生協の活動を知ってもらえる機会になった ...中地区

中支部は4月6日(月)14時~16時にWHO世界保健デー健康チェックをコーナン中之島店前で開催しました。以前より健康



組合員7名、職員2名で健康チェックをしました

クの場所提供をお願いし、初めての健康チェックでしたが、入口に近く場所も広く絶好の健康チェックスペースでした。月曜の昼という事で少し人通りも少なめでしたが、各入口で案内ビラを撒き、32名の方が健康チェックを受けました(内12名が尿・塩分チェック受検)。初めての方や地区外の方も多く、医療生協の活動を知ってもらえるいい機会になりました。案内パンフや班会・サークル紹介を手渡し、塩分チェックを受けるのが初めてという方も多く、好評でした。理事の山本さんは今後定期的に継続して中地区飛躍の起爆剤にしたいと燃えていました。

際立った小倉支部の大腸がん検診普及活動 小倉支部は東地区全体の27%の受診数

1月~3月に取り組んだ東地区の大腸がん検診は、705セットを組合員に普及し、400名が大腸がん検診(便潜血反応検査)を受けました。その中でも、小倉支部は、127セット普及し、109名が検診を受けました。これは東地区全体の27%にあたり、際立っています。どのようにして広げているのか、今後の取り組みに活かされればと思います、紹介します。

小倉支部の運営委員さんは9名で、それぞれのご近所つながりで毎年、検診を受けてもらっていること。検体を近くの運営委員さんに提出できるので検査を受ける方にはたいへん喜ばれていること。老人会の集まりなどですすめていること。支部独自の案内ビラ(右記が案内ビラ)をつくり、健康とくらしに折り込み広げていること。電話で問い合わせもありました。案内ビラに申し込み先を運営委員の名前と電話番号を載せて、確実に回収できるようになっていることです。身近にひろげることができます。そのことは、セットの普及数127に対して、109名が検査を受けていることでわかります。今回の小倉支部の取り組みでは、便潜血陽性の方が17名でした。東地区全体では、66名の方が、便潜血陽性となっており、二次検診などが必要な方です。

大腸ガン検診を受けましょう

この検診は、地域の病院でも受けられます

増加傾向が著しい大腸ガン

最新の2001年のデータでは、男性は5万8139人で2位、女性は4万1998人で1位となっていて、男女を合わせるとがんの中で胃がんに次いで2番目に患者さんがいちばん多いことになります。財団法人日本がん協会「新えて!がんの基礎知識 大腸と大腸がん」より

大腸ガン検診とは?

大腸ガン・ポリープは、大便に血液が混じっていないかを調べれば、その有無を推測できるのです。これが便の潜血反応を利用した大腸ガン検診です。この検査は、血液が100万分の1に薄まっても発見可能な高い感度を持っています。

大腸検査の鉄則

鉄則1 毎年、便潜血検査を受ける。
毎年受けることで見逃しの可能性を減らせます。

鉄則2 40~50代になったら一度内視鏡検査を!
大腸の状態は人によって違い、腺腫(Adenoma)を多く持つ人やほとんど持たない人などさまざまです。自分の腸のタイプ・腸相を知り、それに合った検査をすることが大腸がん検査の第一歩です。

NHK「ためて!ガッテン」激増中!大腸がん緊急対策
2006年11月22日放送 H.P.より

申し込み先 月 日 () までに お願いします

〒 477- 電話 477-

① 届申し込みにあわせて、検診に必要な物(問診表・排便紙2枚)をお届けします。

② 届診について 問診表と排便紙の回収日時は、お届けの際、ご連絡いたします。

不問は、上記の申込み 若しくは、生協病院(06.47.1-4994)にお問い合わせて下さい。

和歌山中央医療生活協同組合(和歌山医療生協)小倉支部は、健康づくりを広げる運動を推進しています。大腸がん検診を広める運動もその一環として取り組んでいます。

4月・5月 支部総会を成功させましょう!!

第52回通常総代会が6月28日(日)開催にあたって、2008年度の活動のまとめと2009年度活動方針(案)が「健康とくらし」5月号(4/20納品予定)にセットし、組合員さんに配布されます。

支部総会の準備の中で、方針案等も活用して、1年間の支部活動のまとめや2009年度の支部や班の年間計画作成づくりをすすめましょう。あわせて、6月~7月に取り組む「支部づくり・班づくり・班会開催月間」と「医療生協の教育学習月間」、特に班会開催では、6月から健康診断強化をテーマにした内容で「班まるごと健診受診運動」など、組合員さんの健康を守り、増進させていく課題として支部や班でその具体化をすすめましょう。